

製品名: ATF5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85318**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa

抗原情報

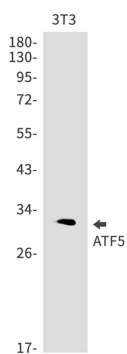
遺伝子名	ATF5
別名	ATF5; ATFX; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-5; cAMP-dependent transcription factor ATF-5; Activating transcription factor 5; Transcription factor ATFX
遺伝子 ID	22809.0
SwissProt ID	Q9Y2D1
免疫原	ヒト ATF5 の合成ペプチド

背景

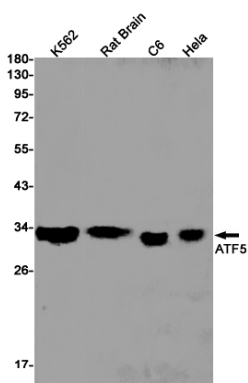
ATF5 (活性化転写因子 5) は、cAMP 誘導性プロモーターに結合し、遺伝子転写に関与します。このタンパク質は、多くのウイルスおよび細胞プロモーターに存在する配列である cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。ATF5 は、神経成長因子誘導性のニューロン伸長の阻害と神経新生の調節に役割を果たします。

研究分野

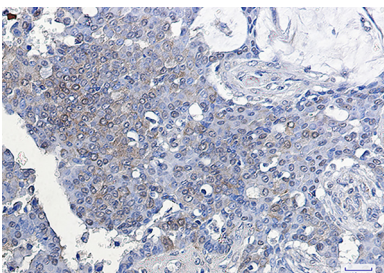
画像データ



ATF5 抗体を使用した 3T3 溶解物中の ATF5 のウエスタン ブロット分析。



ATF5 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、Hela 溶解物中の ATF5 のウエスタン ブロット分析。



ATF5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒトがんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。